

ここが聞きたい
一般質問



衣川診療所（午後の診療）

○前沢区の小学校統合問題について
○衣川・前沢診療所の存続と充実について



すがわら ますひろ
あきら 明

質問 前沢区の小学校統合問題について、前沢区民や保護者の方々の中から「これまで、どのように検討をされ進められてきているのか」という声が聞こえます。市長は、前沢区の小学校統合についてどのように考えているか伺います。

市長 旧前沢町時代の平成15年に、委員21人による小学校適正配置検討委員会が設置され、同委員会か

質問 現在市内に多くの*特養待用すべし
○水沢病院空き病棟を有効活用すべし
○中心市街地活性化の取り組みは



うちだ かずよし
内田 和良

ら、全7校を1校に統合する旨の答申が出されています。これを受けて、平成17年に小学校適正配置整備に関する基本方針（案）が策定され、議会説明と各地区の住民説明会を経て、決定されました。平成18年2月には、基本計画を教育委員会議で決定していることから、小学校統合の住民合意は旧前沢町時代に得られていると認識しており、統合小学校計画を計画通り進めてまいりたいと思います。

質問 衣川・前沢両診療所は医師が辞められたり、辞めるという噂があり、住民が不安に思っています。医師不足の状況下、両診療所の存続について、市長はどのように考えているか伺います。

市長 地域において必要な医療を、安定的かつ継続的に提供し、市民が安心して暮らせる医療環境を、維持してまいりたいと考えています。「存続」以外は考えておりません。

*特養：特別養護老人ホームの略。

市長 3月に策定した病院改革プランを進めながら、そのような施設活用も検討したいと思えます。

病院管理者 精神病棟の再開に向けて医師2名を鋭意探している段階です。市長の考え方に基づいて、進め方に少し時間をいただきたいと思えます。



現在使われていない水沢病院の第6病棟

質問 岩手・宮城内陸地震では、胆沢・衣川区を中心に甚大な被害



おいかわ うめお
及川 梅

○岩手・宮城内陸地震後の水道整備について
○老朽管（石綿セメント管）更新と前沢区の黒水（マンガ）対策について

質問 奥州市の将来にとって大変大事な中心市街地活性化について、21年度内の国の認定に向けて担当部署、関係地域住民等、官民上げて取り組んでいるところですが、行きたくなる、住みたくなる、買い物をしたくなる街をつくるこの事業が成果を上げるには民間の力強いまちづくりリーダーの存在が必要と考えますが対応を伺います。

市長 現在、協議や協力をいただいている方々の中にリーダーがおります。今後も専門家等のアドバイスをいただき進めてまいります。

質問 国の事業認定にならなかった場合はどうするか伺います。

市長 市としての中活事業は進めますが、国の補助金で予定していたメイプル西館の事業や、大町整備等はできなくなります。今後も認定を受けるため地域とともに最大限の努力をしてまいります。